平成 18 年 3 月期 個別中間財務諸表の概要 平成 17 年 11 月 22 日

上 場 会 社 名 児玉化学工業株式会社 コード番号 4222

上場取引所 本社所在都道府県 東京都

(URL

代

氏名 役職名 取締役社長 者

金次郎 TEL (03)3834 - 0511 中間配当制度の有無 無 問合せ先責任者 役職名 経理部長 氏名 柳 金次郎

中間決算取締役会開催日 平成 17年 11月 22日

中間配当支払開始日 単元株制度採用の有無 有(1単元 1,000 株)

宇川 進

1 . 17 年 9 月中間期の業績(平成 17 年 4 月 1 日~平成 17 年 9 月 30 日)

(1) 経営成績

表

(百万円未満は切り捨てて表示しております。)

	売 上 高	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年9月中間期	7,289 9.1	120 -	62 -
16年9月中間期	6,683 9.0	51 -	87 -
17年3月期	13,259	211	299

	中間(当期)純利益	1 株当たり中間 (当期)純利益	
	百万円 %	円 銭	
17年9月中間期	56 -	1.86	
16 年 9 月中間期	98 -	3.26	
17年3月期	364 -	12.12	

(注) 期中平均株式数 17 年 9 月中間期 30,076,681 株

16年9月中間期 30.098.909株

17年3月期 30.092.348 株

会計処理の方法の変更

売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2)配当状况

	1 株当たり 中間配当金	1 株当たり 年間配当金
	円 銭	円 銭
17 年 9 月中間期	-	
16 年 9 月中間期	-	
17年3月期		0.00

(3)財政状態

	総 資 産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年9月中間期	11,003	3,755	34.1	124.88
16 年 9 月中間期	10,414	4,021	38.6	133.64
17年3月期	10,248	3,700	36.1	123.03

(注) 期末発行済株式数 17年9月中間期 30,154,411株

16年9月中間期 30,154,411株

17年3月期 30,154,411 株

期末自己株式数

17年9月中間期 82,653 株 16年9月中間期

61,683 株

2.18年3月期の業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

17年3月期

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 期 末	年間配当金
通期	百万円 14,450	百万円 130	百万円 120	円 銭 0.00	円 銭

73,328 株

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 3円99銭

> 上記の予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見直し・計画に基づく予測が含まれていま す。実際の業績は今後様々な要因によって記載の予想数値と異なる結果となる可能性があります。

7.個別中間財務諸表等

(1)中間貸借対照表

(単位 千円:未満切捨)

期別科目	当中間期 (第79期中) 平17.9.30	前中間期 (第78期中) 平16.9.30	前 期 (第78期) 平17. 3.31
(資産の部)			
流動資産	5,732,027	5,359,695	5,039,606
現金及び預金	719,121	628,249	675,494
受 取 手 形	394,352	257,693	254,577
売 掛 金	2,176,969	2,372,409	2,030,378
棚 卸 資 産	1,020,663	1,097,136	1,036,423
そ の 他	1,423,385	1,006,255	1,044,966
貸倒引当金	2,465	2,048	2,233
固定資産	5,266,640	5,054,796	5,209,116
(有形固定資産)	(2,343,484)	(2,323,658)	(2,325,139)
建物	695,595	741,998	711,412
機 械 及 び 装 置	648,671	497,969	488,280
工具器具及び備品	92,614	120,011	97,408
土 地	743,509	743,509	743,509
建設仮勘定	116,175	169,342	237,466
そ の 他	46,917	50,827	47,061
(無形固定資産)	(37,365)	(56,494)	(47,244)
(投資その他の資産)	(2,885,790)	(2,674,643)	(2,836,732)
投資有価証券	9,109	129,329	9,162
関係会社株式	1,890,236	1,680,236	1,680,236
そ の 他	1,053,056	915,622	1,204,563
貸倒引当金	66,611	50,545	57,230
繰 延 資 産	5,104	-	-
社 債 発 行 費	5,104	-	-
資 産 合 計	11,003,771	10,414,491	10,248,722

(単位 千円:未満切捨)

期 別 当中間期 (第78期中) 前中間期 (第78期的) 平17、3、3 前中間期 (第78期的) 平16、9、30 平16、9、30 平17、3、3 第 10 年 10、9、30 平17、3、3 第 10 年 10、9、30 平17、3、3 第 10 年 10、9、30 平17、3、3 第 10 年 10、9、9、9、9、9、9、9、9、9、9、9、9、9、9、9、9、9、9、9	
流動負債 6,429,323 5,956,664 6,267,15 支払手形 2,138,101 1,974,544 2,003,9 質 掛金 1,496,732 1,441,569 1,379,05 短期借入金 1,900,007 1,970,002 2,050,06 一年以内に返済予定の長期借入金 賞 与引当金 43,484 77,052 72,15 未 払金 57,178 67,685 93,06 未 払法人税等 13,888 13,365 26,9 設備関係支払手形 197,632 19,316 284,66 そ の 他 355,307 175,302 229,26 世	
支 払 手 形 2,138,101 1,974,544 2,003,9 日 掛 金 1,496,732 1,441,569 1,379,05 短 期 借 入 金 1,900,007 1,970,002 2,050,00 -年以内に返済予定の長期借入金 賞 与 引 当 金 43,484 77,052 72,13 未 払 金 57,178 67,685 93,06 未 払 法 人 税 等 13,888 13,365 26,9 設備関係支払手形 7,632 19,316 284,66 そ の 他 355,307 175,302 229,25 世 債 250,000	
関 掛 金 1,496,732 1,441,569 1,379,00 短 期 借 入 金 1,900,007 1,970,002 2,050,00 一年以内に返済予定の長期借入金 賞 与 引 当 金 43,484 77,052 72,13 未 払 金 57,178 67,685 93,00 未 払 法 人 税 等 13,888 13,365 26,9 設備関係支払手形 797,632 19,316 284,66 そ の 他 355,307 175,302 229,26 世	9
短期借入金 1,900,007 1,970,002 2,050,000 126,992 217,826 128,200	8
一年以内に返済 予定の長期借入金 賞 与 引 当 金 43,484 77,052 72,12 未 払 金 57,178 67,685 93,04 未 払 法 人 税 等 13,888 13,365 26,9 設備関係支払手形 197,632 19,316 284,66 そ の 他 355,307 175,302 229,25 固 定 負 債 819,030 436,359 280,55 社 債 250,000	6
予定の長期借入金 賞 与 引 当 金 未 払 金 57,178 67,685 93,0 未 払 法 人 税 等 13,888 13,365 26,9 設備関係支払手形 197,632 19,316 284,66 そ の 他 355,307 175,302 229,26)4
未 払 金 57,178 67,685 93,00 未 払 法 人 税 等 13,888 13,365 26,9 設備関係支払手形 197,632 19,316 284,60 そ の 他 355,307 175,302 229,20 固 定 負 債 819,030 436,359 280,55 社 債 250,000 長 期 借 入 金 496,264 302,005 196,00 退職給付引当金 48,432 63,916 50,08 役員退職慰労引当金 22,365 32,373 32,55	6
未払法人税等 13,888 13,365 26,9 設備関係支払手形 197,632 19,316 284,66 そ の 他 355,307 175,302 229,26 固 定 負 債 819,030 436,359 280,55 社 債 250,000	27
設備関係支払手形 197,632 19,316 284,66 そ の 他 355,307 175,302 229,26 固 定 負 債 819,030 436,359 280,55 社 債 250,000 長 期 借 入 金 496,264 302,005 196,00 退職給付引当金 48,432 63,916 50,08 役員退職慰労引当金 22,365 32,373 32,55	8
その他 355,307 175,302 229,26 固定負債 819,030 436,359 280,55 社 債 250,000	5
固定負債 819,030 436,359 280,550 250,000	00
社 債 250,000	31
長期借入金 496,264 302,005 196,000	00
退職給付引当金 48,432 63,916 50,08 役員退職慰労引当金 22,365 32,373 32,55	
役員退職慰労引当金 22,365 32,373 32,54	7
	2
その他 1,968 38,064 1,99	10
	00
負 債 合 計 7,248,354 6,393,024 6,547,74	9
(資本の部)	
資 本 金 3,021,032 3,021,032 3,021,03	32
資 本 剰 余 金 1,711,464 1,711,464 1,711,4	64
資本準備金 1,711,464 1,711,464 1,711,4	64
利 益 剰 余 金 973,156 762,508 1,029,15	37
中間(当期) 未処分利益 973,156 762,508 1,029,18	37
その他有価証券 評価差額金 2,868 55,459 2,96	00
自 己 株 式 6,792 3,981 5,23	6
資 本 合 計 3,755,417 4,021,467 3,700,9	'3
負債及び資本合計 11,003,771 10,414,491 10,248,72	2

(2)中間損益計算書

(単位 千円:未満切捨)

			(羊位 113.水闸切16)
期別	当中間期(第79期中)	前中間期(第78期中)	前 期(第78期)
	自 平成17.4. 1	自 平成 1 6 . 4 . 1	自 平成 1 6 . 4 . 1
科目	至 平成17.9.30	至 平成16.9.30	至 平成17.3.31
売 上 高	7,289,558	6,683,871	13,259,479
売 上 原 価	6,346,232	5,896,856	11,834,949
売 上 総 利 益	943,326	787,014	1,424,529
販売費及び一般管理費	8 2 2 , 5 8 8	8 3 8 , 6 8 8	1,636,140
営 業 利 益	1 2 0 , 7 3 7	51,673	2 1 1 , 6 1 0
営業 外収益	(15,202)	(26,929)	(41,848)
受取利息及び配当金	8,982	3,997	1 2 , 4 2 7
その他の営業外収益	6,220	22,931	29,421
営業 外費 用	(73,638)	(62,416)	(129,725)
支 払 利 息	23,522	20,981	43,383
その他の営業外費用	5 0 , 1 1 5	41,435	86,342
経 常 利 益	62,301	87,160	2 9 9 , 4 8 7
特別 利益	(2,252)	(0)	(94,305)
固定資産売却益	2,252	0	1 2 6
投資有価証券売却益	, -	-	94,178
特別損失	(3,522)	(5,977)	(149,634)
固定資産売却損	157	2,313	2,496
固定資産除却損	6 3 6	1,298	7,766
たな卸資産廃棄損	-	, -	108,299
環境対策費用	-	-	28,219
入会金評価損	-	-	267
入会金貸倒引当金繰入額	4 8 5	-	2 2 0
リ - ス 解 約 損	2,244	2,365	2,365
税引前中間(当期)純利益	61,031	93,137	3 5 4 , 8 1 6
法人税、住民税及び事業税	5,000	5,000	10,000
中間(当期)純利益	56,031	98,137	3 6 4 , 8 1 6
前期繰越利益	1,029,187	6 6 4 , 3 7 0	6 6 4 , 3 7 0
中間(当期)未処分利益	973,156	7 6 2 , 5 0 8	1,029,187
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	,	. – , –	, ,

中間財務諸表作成の基本となる重要な事項

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1)有価証券

子会社株式及び移動平均法による原価法

関連会社株式

その他有価証券

時価のあるもの中間決算末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部資本直入法により処理し、

売却原価は、移動平均法により算定)

時価のないもの 移動平均法による原価法

(2)デリバティブ 時価法

(3)棚卸資産

2. 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産 定率法(2)無形固定資産 定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

- 3. 引当金の計上基準
- (1)貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率法により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員及び使用人兼務役員に支給する賞与の支払に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3)退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間期末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、会計基準変更時差異については、10年による按分額を費用処理しております。

また、過去勤務債務については、その発生年度の費用として処理しております。

また、数理計算上の差異については、10年による按分額をそれぞれ発生の翌期から費用処理しております。

(4)役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えて、役員退職慰労金支給規程に基づく中間期末要支給額を計上しております。

4.リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっております。

- 5.ヘッジ会計の方法
- (1)ヘッジ会計の方法

原則として、繰延ヘッジ処理によっております。

なお、振当処理の要件を満たしている為替予約については振当処理を行っております。

また、特例処理の要件を満たしている金利スワップについては特例処理を行っております。

(2) ヘッジ手段とヘッジ対象

(ヘッジ手段) (ヘッジ対象)

・為替予約及び製品輸出による外貨建(予定)債権、製品輸入による外貨建(予定)債務

通貨オプション

・金利スワップ 借入金

(3)ヘッジ方針

「デリバティブ取引のリスク管理に関する規程」に基づき、ヘッジ対象に係る為替相場変動リスク及び金利変動リスク を一定の範囲内でヘッジしております。

(4)ヘッジの有効性の評価の方法

ヘッジ対象のキャッシュ・フロー変動の累計又は相場変動とヘッジ手段のキャッシュ・フロー変動の累計又は相場変動を半期毎に比較し、両者の変動額等を基礎にして、ヘッジ有効性を評価しております。

ただし、振当処理によっている為替予約については、有効性の評価を省略しております。

また、特例処理によっている金利スワップについては、有効性の評価を省略しております。

また、通貨オプションについては、ヘッジ手段とヘッジ対象に関する重要な条件が同一であるため、有効性の評価を省略しております。

6.消費税等の会計処理

税抜方式を採用しております。

中間財務諸表作成の基本となる重要な事項の変更

1.固定資産の減損に係る会計基準

当中間期から、「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)が平成16年3月31日に終了する事業年度に係る財務諸表から適用できることになったことに伴い、当中間期から同会計基準及び同適用指針を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

(注記事項)

中間貸借対照表関係

	(当中間期)	(前中間期)	(前 期)
1 . 有形固定資産の減価償却累計額	6,317,817千円	6,238,974千円	6,288,393千円
2 . 受取手形割引高	654,512	627,918	584,265
3 . 保証債務	34,801	35,033	35,501
	(EUR 255千)	(EUR 255千)	(EUR 255千)
	457,477	186,900	454,149
	(THB 166,355千)	(THB 70,000千)	(THB 166,355千)
4. 自己株式の総数	82,653株	61,683株	73,328株

リ - ス取引

EDINETによる開示を行うため記載を省略しております。

有価証券

子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。